

# 装着方法

安定したデータを取るために、毎日同じ位置に装着する必要があります。  
D-padは、従来のテープでの装着に比べて、位置合わせのしやすさ、装着の煩わしさを改善した装着専用パッドになります。

## - D-padによる装着（推奨）

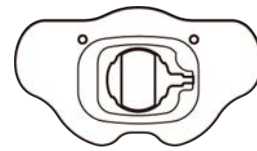
### 用意するもの



DFree



ジェル

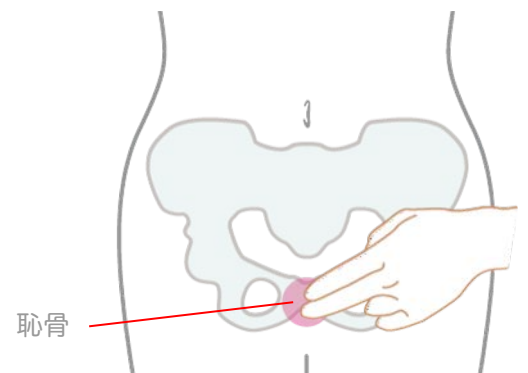


D-pad

### 1 センサー部を貼り付ける位置を決める

仰向けの状態で衣服を下ろし、手で恥骨の位置を確認してください。

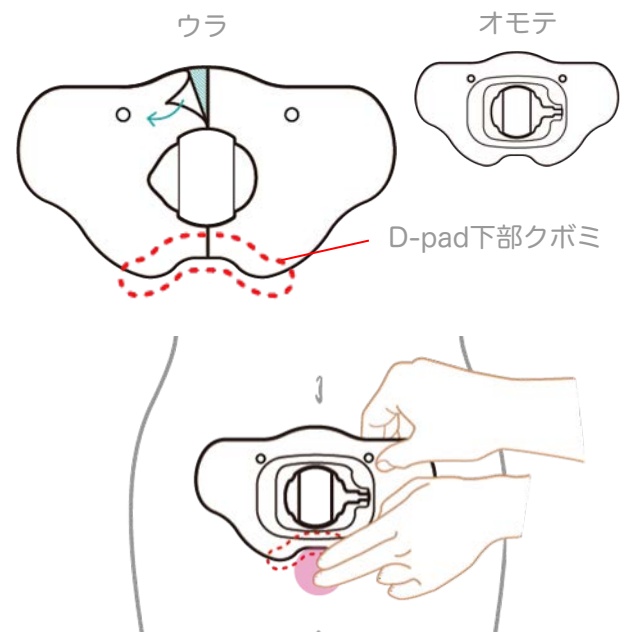
※恥骨は、へそから徐々に指を下げていくと見つけやすくなります。最初に触れる骨が恥骨になります。



### 2 D-padの装着

D-padの裏面についている剥離シートを、切り込みに沿って剥がしてください。

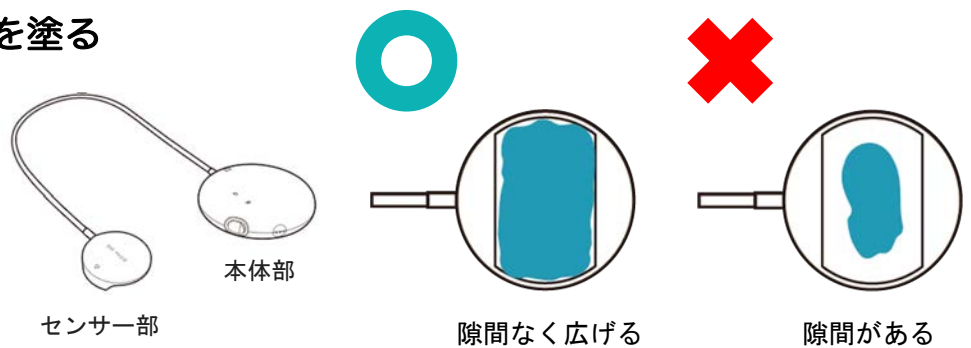
恥骨を押さえた指に、D-pad下部のクボミがあたるように、D-padを配置します。D-padの端部に浮きがないようにしっかり貼ってください。



# 装着方法

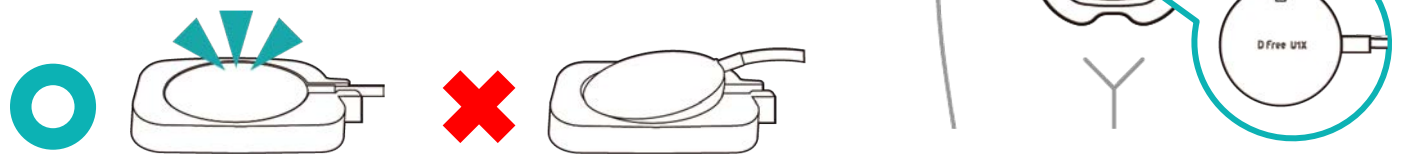
## 3 センサー部にジェルを塗る

センサー裏面の平らな部分にジェルを塗布し、平面全体にジェルを均等に広げてください。



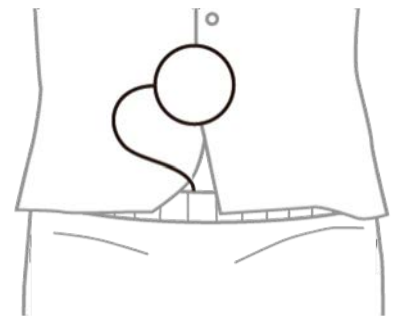
## 4 センサーを装着する

センサー上面の矢印をへそ側に向けながら、カチッと音が鳴るまでしっかりとはめ込んでください。



## 5 電源をオンにし、クリップで固定する

電源をオンにした後はペアリングが完了しているか確認してください。(P6「事前準備」参照)  
本体部のクリップを上着につけてください。  
上半身に装着することで、排泄介助の際に、ズボンを脱がせる時にケーブルが引っかかりにくくなります。



### 重要！同じ位置につけるために

D-padにある2つの穴を利用し、油性ペン等の消えにくいペンで肌にマークをつけてください。  
翌日以降は、マークを目印にD-padの位置を合わせることで、位置ずれなく簡単に装着できます。



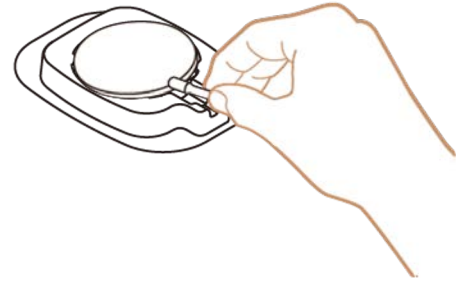
※入浴等により、マークが薄くなった場合は、再度、目印をつけてください。

# 装着方法

## - 取り外しとD-padの保管方法

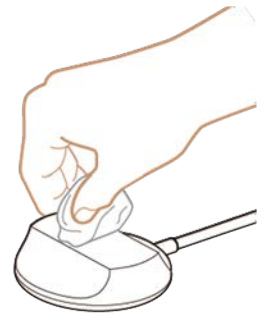
### 1 D-padからセンサーを取り外す

ケーブルを優しく上に持ち上げ、センサーを取り外してください。無理に引っ張ると故障の原因になります。



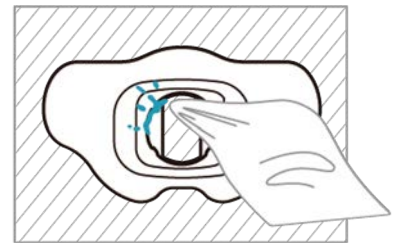
### 2 ジェルを拭き取る

センサー裏面に残ったジェルをティッシュペーパーやタオルなどで優しく拭き取ってください。



### 3 保管台紙に貼り付ける

使用済みのD-padは、同梱されている保管台紙に貼り付けてください。ジェルがD-padに残っている場合は、再度、ティッシュペーパー等で優しく拭き取ってください。



※D-padは、丁寧にきれいに剥がしていただくことで、複数回の利用が可能です。

※粘着力が低下したり、汚れが目立つ場合は、新しいD-padに交換してください。

## - お手入れ方法



水または中性洗剤を染み込ませた布等で拭き取る。



・水洗い  
・シンナーなどの有機溶剤  
・研磨剤入りクリーナーのご使用はおやめください。

NG

